

健康すいた21（第3次）評価指標一覧

評価指標		策定時の ベースライン値 令和2年度 (2020年度)	実績値		目標値 令和8年度 (2026年度)	出典		
			令和3年度 (2021年度)			調査名	項目内容	
重要業績評価指標（KPI）								
①	健康寿命（日常生活動作が自立している期間の平均）	男性	81.0歳 (平成30年度)	—	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加	大阪府健康づくり課提供資料		
		女性	84.8歳 (平成30年度)	—				
②	健康上の問題による日常生活への影響について「ない」と回答した人の割合	71.5% (令和元年度)	—	増加	健康に関する市民意識アンケート調査（中学卒業以上の市民）			
1 くらしにとけこむ健康づくり								
成果指標	①	健康づくりを目的とした活動を続けている人の割合	45.3% (令和元年度)	—	増加 ※具体的な数値については、取組を進める中で決める。	健康に関する市民意識アンケート調査（中学卒業以上の市民）	「この1年間に、健康づくりを目的とした活動を続けていますか。」に「続けている」と回答した割合	
	取組の評価指標	②	健康経営に取り組む企業数	14企業	30企業	増加 ※具体的な数値については、取組を進める中で決める。	経済産業省 健康経営優良法人認定制度登録企業数 ※中小企業部門のみ対象とする	
		③	すいた健康サポーター養成講座修了証交付者数（累積）	230名	279名	400名	成人保健課実績値	
		④	生活習慣を改善するつもりはない人の割合	男性	28.9%	28.2%	25.0%	吹田市30歳代健康診査及び吹田市国保健康診査問診結果
女性	20.3%			20.8%	17.0%			
2 食べる								
成果指標	①	小・中学生の肥満傾向の割合	小学生男子	7.6%	6.5%	減少	吹田市立小・中学校、幼稚園定期健康診断・環境調査統計表	小・中学生発育状態の肥満度20%以上の割合
			小学生女子	4.8%	4.6%			
			中学生男子	8.1%	7.8%			
			中学生女子	5.1%	4.7%			
②	朝食を欠食する人の割合	青年期	19.2% (令和元年度)	—	15.0%以下	健康に関する市民意識アンケート調査（中学卒業以上の市民）	「ふだん朝食を食べていますか。」に「週に2～3日」又は「ほとんど食べない（週に1日以下）」と回答した割合	
		成年期	24.3% (令和元年度)	—				
③	朝食を毎日食べる子供の割合	小学6年生	95.7% (令和元年度)	95.1%	100%	全国学力・学習状況調査	「朝食を毎日食べていますか」の質問に「当てはまる」又は「どちらかと言えば当てはまる」と回答した割合	
		中学3年生	92.3% (令和元年度)	92.7%				
④	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上毎日食べている人の割合	69.6% (令和元年度)	—	80%	健康に関する市民意識アンケート調査（中学卒業以上の市民）	「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上食べていますか。」に「ほぼ毎日（週に6日以上）」と回答した割合		
取組の評価指標	⑤	食塩の摂取 ア 塩分を多く含む食品を控えていない人の割合	青年期	74.5% (令和元年度)	—	減少	健康に関する市民意識アンケート調査（中学卒業以上の市民）	「塩分を多く含む食品を控えている」に「いいえ」と回答した割合
			成年期	61.0% (令和元年度)	—			
			中年期	44.8% (令和元年度)	—			
			高年期	18.9% (令和元年度)	—			
	イ 塩分を多くとる傾向がある人の割合	男性	19.5%	19.5%	18.4%以下	吹田市30歳代健診及び吹田市国保健康診査問診結果	「味のついたおかずや漬物にしょうゆやソースをかける」と回答した割合	
		女性	4.8%	4.6%	3.9%以下			
	⑥	食事を一人で食べるがよくある子供の割合（夕食）	幼児期	0.6% (令和元年度)	—	減少	健康に関する市民意識アンケート調査（中学生以下の保護者）	「ふだん、夕食をひとりで食べること（孤食）がどれくらいありますか。」に「よくある」と回答した割合
小学生			0.4% (令和元年度)	—				
中学生			6.8% (令和元年度)	—				
⑦	食育に関心を持っている人の割合	幼児期	—	—	減少		令和5年度以降に把握予定	
		小学生	—	—				
中学生	—	—						
⑦	食育に関心を持っている人の割合	62.1% (令和元年度)	—	90%以上	健康に関する市民意識アンケート調査（中学卒業以上の市民）	「「食育」に関心がありますか。」に「関心がある」又は「どちらかといえば関心がある」と回答した割合		
3 動く・出かける								
①	定期的に運動をしている人の割合	男性	38.5%	39.3%	47.1%以上	吹田市30歳代健康診査及び吹田市国保健康診査の問診結果	「1日30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施」と回答した人の割合	
		女性	30.7%	32.4%	37.8%以上			

評価指標		策定時の ベースライン値 令和2年度 (2020年度)	実績値		目標値 令和8年度 (2026年度)	出典			
			令和3年度 (2021年度)			調査名	項目内容		
成果指標	②	定期的に運動をしている子供の割合	55.7% (令和元年度)	—	増加	健康に関する市民意識アンケート調査(中学生以下の保護者)	「日頃から日常生活の中で1日30分以上の運動をしていますか。」に「週2回以上」と回答した割合		
	③	短い距離(徒歩10分程度)なら歩く人の割合	男性	83.7%	83.3%	86.2%以上	吹田市30歳代健康診査及び吹田市国保健康診査の問診結果	「短い距離(10分)なら歩きますか」に「いつもそうだ」、「だいたいそうだ」と回答した割合	
			女性	81.7%	82.1%	82.8%以上			
	取組の評価指標	④	健都で実施する各種プログラムの実施数	243回	1130回	増加	—		
		⑤	何らかの地域活動をしている高齢者の割合	30.6% (令和元年度)	—	増加	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「ここ1年間で、地域活動に参加したことはありますか。」に「はい」と回答した高齢期の人の割合	
		⑥	運動やスポーツが好きな子供の割合	小学5年生	89.2% (令和元年度)	84.6%	94.0%以上	全国体力・運動能力、運動習慣等調査	「運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをすることは好きですか」に「好き」又は「やや好き」と回答した割合
				中学2年生	82.7% (令和元年度)	79.4%	90.7%以上		
⑦	フレイルの認知度	9.8% (令和元年度)	—	13.1%以上	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「フレイルという言葉を知っていますか。」に「言葉も意味も知っていた」と回答した割合			
4 眠る・癒す									
成果指標	①	ストレスを常に感じている人の割合	男性	5.9%	6.0%	5.3%以下	吹田市30歳代健診及び吹田市国保健康診査問診結果	「現在ストレスを感じていますか」に「いつもそうだ」と回答した人の割合	
			女性	9.3%	9.0%	8.4%以下			
	②	睡眠時間を規則正しく取れる人の割合	86.2%	86.7%	87.4%以上	吹田市30歳代健診及び吹田市国保健康診査問診結果	「睡眠時間は規則正しいですか」に「いつもそうだ」又は「だいたいそうだ」と回答した人の割合		
	③	自己肯定感のある子供の割合	小学6年生	83.1% (令和元年度)	76.9%	91.5%	全国学力・学習状況調査	「自分にはよいところがあると思いますか」に「当てはまる」又は「どちらかといえば当てはまる」と回答した割合	
中学3年生			73.1% (令和元年度)	75.5%	81.6%				
取組の評価指標	④	ゆったりとした気分で子供と過ごせている人の割合	91.0%	90.3%	増加	健やか親子21母子保健調査結果(4か月児健診)			
	⑤	育てにくさを感じたときに対処できる親の割合	86.4%	85.2%	95.0%	健やか親子21母子保健調査結果(4か月児健診)			
5 歯と口腔の健康									
成果指標	①	3歳児歯科健診におけるむし歯のない幼児の割合	90.7%	90.7%	100%	吹田市3歳児健康診査の歯科健康診査結果			
	②	12歳(中学1年生)における永久歯のむし歯経験歯数	0.58本	0.49本	0.39本以下	吹田市児童生徒定期健康診断歯科健診結果			
	③	成人歯科健診における進行した歯周病にかかっている人の割合(35~44歳)	52.9%	55.6%	36.2%以下	吹田市成人歯科健康診査結果			
	④	80歳で20歯以上の自分の歯を有する人の割合	69.4%	70.6%	72.7%以上	吹田市成人歯科健康診査結果及び後期高齢者医療歯科健康診査結果			
取組の評価指標	⑤	歯科健診受診率	55.7% (令和元年度)	—	65.0%以上	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「定期的に歯科健診を受けていますか。」に「年1回以上受けている」と回答した割合		
	⑥	歯間部補助清掃用具の使用者の割合(歯間ブラシもしくはデンタルフロス使用者の割合)	35~44歳	71.5%	74.6%	72.5%以上	吹田市成人歯科健康診査問診結果		
			45~54歳	72.9%	77.3%	73.9%以上			
	⑦	食生活においてよく噛むことを重視している人の割合	26.6% (令和元年度)	—	36.7%以上	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「食生活でどういったことを重視していますか。(複数回答)」に「よく噛むこと」と回答した割合		
	⑧	75歳以上で口腔機能の維持向上の方法を知っている人の割合	12.4%	13.2%	27.8%以上	吹田市成人歯科健康診査(75歳以上対象)受診者数			
	⑨	歯周病と糖尿病の関係について知っている人の割合	60.2% (令和元年度)	—	増加	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「“歯周病”と“糖尿病”が、相互に悪影響を及ぼし合っていることを知っていますか。」に「よく知っている」又は「聞いたことがある」と回答した割合		
⑩	オーラルフレイルについて知っている人の割合	—	—	13.1%以上	令和4年度市民意識調査にて把握予定				
6 たばこ									
成果指標	①	喫煙率	11.1% (令和元年度)	—	5.0%	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「たばこを吸いますか。」に「毎日吸っている」又は「時々吸う日がある」と回答した割合		
	②	受動喫煙の機会がないと答えた割合	29.4% (令和元年度)	—	増加	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「この1か月間に受動喫煙の機会がありましたか。」に「受動喫煙の機会はありません」と回答した割合		
取組の評価指標	③	スモークフリーを知っている人の割合	—	—	80%	令和4年度市民意識調査にて把握予定			
	④	スモークフリー協賛機関数	—	—	市内事業者の80%	令和4年度以降把握予定			

評価指標		策定時の ベースライン値 令和2年度 (2020年度)	実績値		目標値 令和8年度 (2026年度)	出典		
			令和3年度 (2021年度)			調査名	項目内容	
取組の 評価指標	⑤	妊婦の喫煙率	1.0% (令和元年度)	0.9%	0%	すこやか親子21母子保健調査結果		
	⑥	COPDの認知度	41.5% (令和元年度)	—	80.0%以上	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「COPD(慢性閉塞性肺疾患)」について「言葉も意味も知っていた」又は「言葉は知っていたが意味はわからなかった」と回答した割合	
	⑦	禁煙チャレンジ助成金交付者数	65人	34人	増加	成人保健課実績値		
	⑧	将来喫煙したくないと思う子供の割合	—	—	100%	令和4年度以降把握予定		
7 アルコール								
成果指標	①	妊婦の飲酒率	0.7%	0.4%	0%	健やか親子21母子保健調査結果		
	②	多量飲酒者の割合	男性	2.3%	2.6%	1.7%以下	吹田市30歳代健診及び吹田市国保健康診査問診結果	「お酒(清酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲む頻度」に「毎日」と回答し、かつ「3合以上」と回答した人の割合
女性			0.38%	0.4%	0.22%以下			
取組の 評価指標	③	市民、関係機関対象のアルコール普及啓発の取組の実施回数	4回	6回	増加	地域保健課実績		
8 診てもらう								
成果指標	①	受診勧奨判定者における未治療者の割合 糖尿病	男性(国保)	6.0% (平成30年度)	6.4% (令和元年度)	減少	大阪府循環器疾患予防研究受託業務報告書	基準値:HbA1c6.5%以上
			男性(協会けんぽ)	4.3% (平成30年度)	4.4% (令和元年度)			
			女性(国保)	3.2% (平成30年度)	3.8% (令和元年度)			
			女性(協会けんぽ)	1.7% (平成30年度)	1.6% (令和元年度)			
	①	受診勧奨判定者における未治療者の割合 高血圧	男性(国保)	25.9% (平成30年度)	23.7% (令和元年度)	減少	大阪府循環器疾患予防研究受託業務報告書	基準値:収縮期血圧140mmHg 拡張期血圧90mmHg
			男性(協会けんぽ)	17.0% (平成30年度)	16.5% (令和元年度)			
			女性(国保)	17.6% (平成30年度)	18.0% (令和元年度)			
			女性(協会けんぽ)	9.0% (平成30年度)	8.1% (令和元年度)			
	①	受診勧奨判定者における未治療者の割合 脂質異常症	男性(国保)	44.6% (平成30年度)	43.9% (令和元年度)	減少	大阪府循環器疾患予防研究受託業務報告書	基準値:140mg/dl≤LDLかつ/又は HDL<40mg/dlかつ/又は 150mg/dl≤TG
			男性(協会けんぽ)	49.1% (平成30年度)	49.2% (令和元年度)			
			女性(国保)	42.4% (平成30年度)	42.5% (令和元年度)			
			女性(協会けんぽ)	30.8% (平成30年度)	32.8% (令和元年度)			
②	国保健診におけるメタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合	男性(該当者)	24.7% (平成30年度)	24.3% (令和元年度)	18.5%以下	大阪府循環器疾患予防研究受託業務報告書		
		男性(予備群)	22.7% (平成30年度)	23.4% (令和元年度)	17.2%以下			
		女性(該当者)	5.7% (平成30年度)	5.7% (令和元年度)	4.3%以下			
		女性(予備群)	7.7% (平成30年度)	8.1% (令和元年度)	5.8%以下			
取組の 評価指標	③	かかりつけ医を持つ人の割合	64.4% (令和元年度)	—	78.0%	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「自身の健康についての相談や病気になったとき診てもらうための、かかりつけ医やかかりつけ歯科医、かかりつけ薬局がありますか。(複数回答)」にそれぞれ回答した割合	
	④	かかりつけ歯科医を持つ人の割合	59.2% (令和元年度)	—	74.0%			
	⑤	かかりつけ薬局を持つ人の割合	31.0% (令和元年度)	—	41.0%			
	⑥	子供のかかりつけ医を持つ親の割合	81.6%	80.2%	85.0%以上	健やか親子21母子保健調査		
	⑦	健診・人間ドック受診率	57.8% (令和元年度)	—	70.0%以上	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「過去1年間に、特定健診やお腹周りの測定を含む健康診査、人間ドックを受けたことがありますか。」に「特定健診や健康診査も人間ドックも受けた」、「特定健診や健康診査のみ受けた」又は「人間ドックのみ受けた」と回答した割合	
	⑧	がん検診受診率	胃がん	45.7% (平成30年度)	—	50% ※50%を超えているものについては増加	平成30年度(2018年度)市民意識調査結果 胃・肺・大腸・乳がんは、40歳代~60歳代までを対象に算出 子宮がんは20歳代~60歳代までを対象に算出	
			肺がん	52.0% (平成30年度)	—			
			大腸がん	48.8% (平成30年度)	—			
乳がん			51.4% (平成30年度)	—				
子宮がん			49.8% (平成30年度)	—				